

畑で育つ野菜や果物を見てみよう！ 夏休みにおすすめの農業体験・収穫体験ができる宿特集を公開

株式会社百戦錬磨（宮城県仙台市、代表取締役 上山康博）が運営する宿泊予約サイト「STAY JAPAN」(<https://stayjapan.com/>)では民泊、農泊、別荘泊、古民家泊、寺泊など日本各地の個性的な宿を多数掲載しています。

食の知識や体験を通して生活を豊かにする「食育」。毎日の食事を通して学ぶことも多々ありますが、首都圏では庭がない家庭も多く、自然と土に触れたり、畑で野菜や果物が育つ様子を見る機会も少なくなり、日々の暮らしの中で食育のためにできる体験に限りがあるのが現状です。

今回は、農業を実際に営んでいる農家民宿ならではの、家庭菜園では実現できない本格的な野菜の収穫体験や、家庭では作れない珍しい野菜や果物の収穫体験ができる、夏休みの自由研究にもピッタリな「【夏休みにおすすめ】農業体験・収穫体験ができる宿特集」を公開しました。

<https://stayjapan.com/media/ja/220715-media16/>

農家さんの家に泊まって、農業体験をしたり採れたての食材で作った郷土料理を楽しむ旅をしてみませんか。

沖縄県名護市 「民泊 座喜味」



沖縄の農家民宿ならではの収穫体験ができる宿です。

夏はパイナップルを収穫でき、とれたパイナップルでジャムを作ることできます。

お食事は畑で採れた新鮮な野菜を使った沖縄の郷土料理を食べられるので、沖縄の家庭の味を知ることできます。

普段とはちょっと違う沖縄の楽しみ方をしたい方にオススメです。

【宿の詳細・ご予約はこちら】 <https://stayjapan.com/area/okinawa/nago/pr/13416>

福島県石川町 「農園やい子ばあちゃん」



80歳を超えた今でも元気に農業をされているやい子ばあちゃんとそのご家族が営む農家民宿です。

季節ごとに様々な体験メニューを提供しており、夏は定番のミニトマトの収穫や加工体験だけでなく、桑の実ジャムや梅干し作り体験などもできます。

農家カフェも併設しており、地元で採れた食材をふんだんに使ったこだわりのお料理が食べられます。季節ごとに変わる体験やお食事を楽しむために、定期的に遊びに行くのもオススメです。

【宿の詳細・ご予約はこちら】 <https://stayjapan.com/area/fukushima/ishikawa-f/pr/13302>

岩手県花巻市 「民泊来てくね家 花巻」



岩手の豊かな自然を活かした無農薬野菜を中心に、地元の食の豊かさを教えてくれる農家民宿です。四季を通じて季節の野菜や果物の収穫体験を行っています。秋には稲刈り体験も可能です。米粉の生地にクルミの入った岩手の伝統的なお菓子「きりせんしょ」作り体験もできます。採れたての新鮮野菜を、その日の夕食や朝食のサラダやおひたしで提供しています。岩手の食文化を存分に味わえる宿です。

【宿の詳細・ご予約はこちら】 <https://stayjapan.com/area/iwate/hanamaki/pr/13181>

岡山県美作市 「オレンジ屋根の小さな家」



オレンジ屋根が目印の可愛らしいお家で田舎体験ができます。季節に合わせて、そばの収穫から脱穀、粉ひきなどをした後、そば打ち体験ができます。打ったお蕎麦はその場で茹でて食べられます。そばの収穫以外にも、季節の山菜や野菜を収穫でき、野菜はピザのトッピングにして楽しむことができます。大自然の中で自給自足生活を体験してみたい方にオススメです。

【宿の詳細・ご予約はこちら】 <https://stayjapan.com/area/okayama/mimasaka/pr/13619>

無料で利用できる「STAY JAPANの宿探し」では、お客様の希望をお伺いして、理想にぴったりの宿をご紹介します。ご利用者様には割引クーポンをプレゼント！この機会に是非ご利用ください。

【詳細・受付フォームはこちら】 <https://forms.gle/unQ9VpAQNsyxE2vJ9>

◆STAY JAPAN (ステイジャパン) とは (<https://stayjapan.com/>)

STAY JAPANは、地域の自然や暮らし、伝統・文化に根差した「持続可能な観光（サステナブルツーリズム）」をコンセプトに、民泊や農泊（農家民宿）、古民家泊、寺泊など個性豊かな田舎の宿を多く扱う宿泊予約サイトです。

◆株式会社 百戦錬磨について

社名	株式会社百戦錬磨
所在地	宮城県仙台市青葉区一番町1-1-8（本社所在地） 東京都千代田区外神田2-18-20（東京事務所）
代表者	代表取締役社長 上山 康博
URL	https://www.hyakuren.org/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社百戦錬磨 広報担当 電話：03-6206-9176 メール：pr@hyakuren.org